|  |  |
| --- | --- |
| ホットライン |  |
|  |

令和　　年　　月　　日

２コースをはじめる前に

○○○中学校

　１コースの学習を終了してどうでしたか。

　毎日少しずつ学習する習慣がついてきましたか。家に帰ったら必ず机に向かって１・２年の学習の復習をする。そして、３年の学習の予習・復習をする、という学習をこれから一年間続けなくてはなりません。

　進路のことを考えると、「さあ、がんばらなければ…」という気持ちになっていると思います。しかし、それが、机に向かって実行する、というところまでいかなくては本物とはいえません。

継続は力なり

という言葉があります。何日かがんばっても、長続きしなければダメです。ウサギとカメの競走の例えのように、一歩一歩努力した者が最後に勝利するのです。

計画に沿って、テキパキと学習ができましたか

　「マイコーザ」は、全員が同じ学習をするところに特色があります。「問題シート」を配布する、答え合わせをする、得点を記録する──そしてできなかったところ、分からないところの学習を深めてゆく、こうした作業を全員が同じタイミングで行うところに意義があります。

　学習時間中に一人でも怠ける人がいれば、一生懸命学習しようとする人に、迷惑をかけることになります。そうならないように、計画に沿って学習してきましょう。



１・２年で学習した内容で忘れていたことが多かった？

　１コースは、１年生の時学習した内容の復習です。忘れていたことが多かったのでは？

　忘れていたことが多いとき、「ガックリ、ああダメだなあ」と思うか、「これではがんばらないといけない。気を引き締めてやろう」と思うか、もうそこで大きな差となります。

　勉強は「自分のため」にするもの。だれのためでもありません。これは当たり前のことですが、よく考えてみるべき大切なことです。

|  |  |
| --- | --- |
| 勉強に集中するための工夫 |  |
|  |

　勉強するときにいちばん大切なことは、集中することです。長い時間だらだらと勉強しても、ちっとも頭の中に入っていない、ということはよく経験すると思います。

　東京大学に合格した生徒の勉強に関するアンケートを見ると、勉強時間は平均的です。決して多くの時間をさいて勉強しているわけではありませんでした。要は、集中して勉強しているということです。

　勉強に集中するのに、好きな教科のときはあまり苦労しないでしょうが、苦手な教科の勉強のときはなかなかむずかしいと思います。しかし、そこは集中しかありません。苦手な教科は、好きな教科の前に学習・時間をかける・やさしい問題から、がポイントです。

　●集中するための実践例あれこれ……

* 勉強部屋からマンガ・雑誌・ポスターの追放
* 頭がつかれてきたら、大きく深呼吸して立って体操
* 冷たい水をぐーっと飲む
* じっと見ているのはダメ → 学習のポイントを書きとる
* 時間をはかってテスト形式で問題集をこなす

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 班長になると得をする話（生徒作文より） |  |
|  |  |
| 　自習などで、友達としゃべっていたりして、注意されても「なに、あの人。この前の自習のときすっごくうるさかったくせに、人のことばっかり言うんだもん」とか心の中で思った。　しばらくたって、クラスでも自習について真剣に取り組んできて、私も真面目にやるようになった。しかも、今は班長なので、しっかりしなくてはと思い注意する。そうすると、ふざけていた人がにくたらしくなってくる。　私が前に注意されたとき、注意してくれた人もそう思ったのだろう。自分が注意する側になった時と注意される側になったときでは、ものの考え方が違ってしまう人もたくさんいると思う。──私もそうだ。　注意してくれた人のことを、その時はにくたらしいと思ったけれど、今は、親切だと思う。これからも真面目に自習に取り組みたいです。 |